

津山中央病院広報誌「スマイル」

Smile

2026
夏号



つやまエリアオープンファクトリー2026

特集

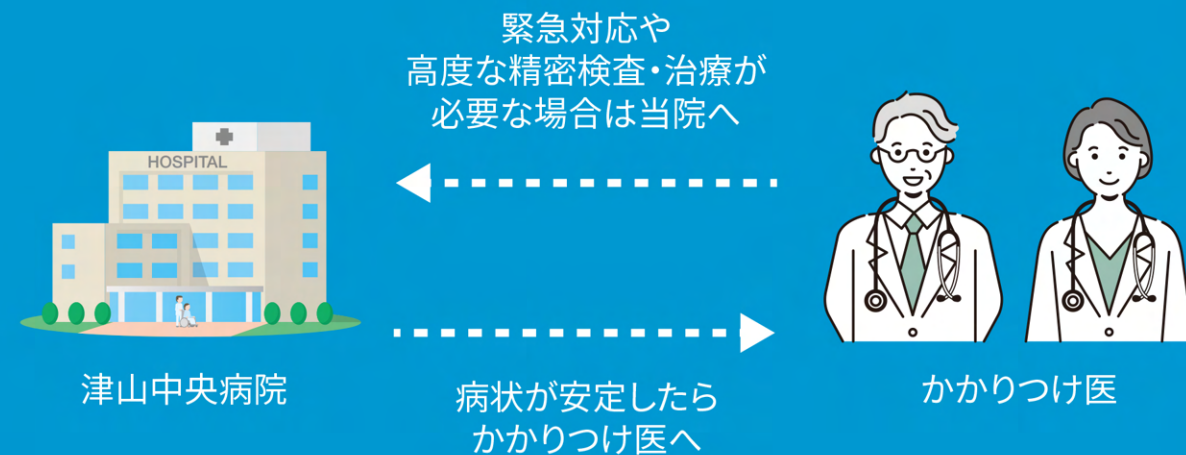
制服が新しくなりました
皮膚・排泄ケア認定看護師のお仕事

津山中央病院の役割

私ども「津山中央病院」は地域の中核病院として「高度医療の提供・急性期疾患の対応・充実した救急医療の提供」を果たす役割を担っております。この3つの使命は、地域の皆様のご要望とも言うことができ、当院はこれを果たすべく、日夜、研鑽に励んでおります。

また「地域医療支援病院」の認定を受け、緊急対応や高度な精密検査が必要な患者さんなど、地域の医療機関からの紹介があれば迅速に対応できる体制を整えています。

当院の近隣エリアには、回復期リハビリテーション病院やかかりつけ医として日常的な診療や健康管理を行う診療所など、それぞれの特長を活かした医療機関があります。地域内での機能分化を進め、適切な場所で患者さんに最良の医療を受けていただけるよう、地域の医療機関との密な連携に取り組んでいます。



かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医とは、日常の健康管理を行う近所のお医者さんです。あなたに気になる症状があればすぐに相談でき、万が一、専門的な検査・治療が必要となれば、当院を紹介してもらうことができます。

傷や床ずれのケアを 専門にサポートします

特定行為認定看護師(皮膚・排泄ケア分野)
皮膚・排泄ケア認定看護師
原 亜紀子

プロフィール

所属:6階病棟
専門分野:皮膚・排泄ケア
認定看護師になったきっかけ
病棟勤務になり、退院して家に帰ることを不安に思っている患者さんが多いことに気づきました。困っている患者さんの力になりたい、退院後もその人らしい生活を送れるよう支えたいと思ったことが、認定看護師を目指したきっかけです。

Q1 「皮膚・排泄ケア認定看護師」とはどのような資格ですか？

「傷がなかなか治らない」「床ずれが心配」「人工肛門での生活に不安がある」「尿漏れでお尻がただれてきた」
そんな患者さんやご家族のお悩みに対応する看護師です。

Q2 どのような方を支援していますか？

寝たきりで床ずれが心配な方、人工肛門(ストーマ)を造設された方、尿漏れなどで皮膚トラブルがある方、皮膚がめくれやすい方などです。



Q3 患者さんと接する中で大切にしていることは何ですか？

傷を治すことだけでなく、その方がその人らしい生活を送れるよう支援することを大切にしています。日常生活の中で困っていることや不安なことを丁寧に伺い、一人ひとりの生活に合わせたケアと一緒に考えています。



Q4 印象に残っているエピソードを教えてください。

急な手術で人工肛門を造設された患者さんが印象に残っています。最初は不安や戸惑いが大きく、ご自身でケアをすることにも抵抗がありましたが、一緒に練習を重ねるうちに少しずつ自信を持たれ、自ら積極的にケアができるようになりました。新しい生活を受け入れ、その方らしく前向きに過ごされる姿が素晴らしいと感じました。



Q5 傷や床ずれを防ぐために、今日からできることを教えてください。

保湿剤を毎日(できれば2回)塗り乾燥を防ぐ。十分な栄養と水分をとる。毎日皮膚を観察し、おかしいと思ったら早めにかかりつけの病院や訪問看護など近くにいる医師や看護師に相談してみてください。



Point

1. 保湿剤で乾燥を防ぎましょう
2. 十分な栄養と水分を取りましょう
3. おかしいと思ったら早めの相談を!



Q6 人工肛門になると、今までどおり生活できますか？

もちろんできます。最初は不安を感じる方が多いですが、スポーツや旅行など趣味を楽しんでおられる方はたくさんいらっしゃいます。



Q7 地域の皆さまへメッセージをお願いします。

傷や皮膚のトラブルは、早めに相談することで改善しやすくなります。一人で悩まず、私たち医療スタッフと一緒に解決方法を考えていきましょう。



新しい制服で、
もっと身近に、
もっとひとつに。

制服が
新しくなりました！

看護師の制服が日勤用と夜勤用にわけたのには意味があります！

日勤用



患者さんやご家族と接する機会が多い日勤帯。明るくやさしい印象のラベンダーカラーで、安心感を大切にしています。

日勤時間
8:30～17:30
(目安)



夜勤用



夜間の落ち着いた環境に調和し、汚れが目立ちにくく、集中してケアに取り組めるネイビーカラーです。

夜勤時間
16:00～9:30
(目安)



制服の色を変えることで働き方改革へ

☑勤務時間の区別を明確に

一目で勤務時間がわかることで、皆さまが適切なスタッフに相談しやすくなります。

☑働き方改革の推進

昼と夜の役割を明確にすることで、業務の引継ぎや負担の軽減につながり、職員の働きやすい環境を作ります。

☑より良い医療の提供へ

安心してお声がけいただける環境が、患者さんとの信頼関係を深め、質の高い医療につながります。



... 職種ごとの新しい制服をご紹介します！ ...

01 看護師(日勤用)



やさしさを感じる色合いで、患者さんに安心感と親しみやすさを届ける制服です。

02 看護師(夜勤用)



夜間業務に適した落ち着いた色合いで、機能性と安心感を兼ね備えた制服です。

03 医療アシスタント



やさしさと親しみやすさを感じるコーラルピンクで、安心して声をかけていただける印象に。

04 診療放射線技師



先進的な印象を与えるブルーを取り入れ、信頼感を表現しました。

05 リハビリセラピスト



前向きな気持ちを支えるブルーで、活力と信頼感を表現しています。

06 臨床検査技師



深みのあるパープルで、知性と正確性、信頼感を表現しています。

07 臨床工学技士



医療機器を支える確かな技術を、力強いブルーで表現しています。

08 救急救命士



シックなグレーで、迅速かつ冷静な対応力を表現しています。

09 社会福祉士



ネイビーに赤を添え、信頼感と寄り添う温かさを表現しています。

10 管理栄養士



気軽に話しかけやすい、パステルカラーの制服が目印です。

11 視能訓練士



看護部と同じラベンダーで統一。チーム医療と連携の深まりを表現しています。

12 歯科衛生士



爽やかなライトブルーで、清潔感と安心感を表現しています。

制服は変わっても、想いは変わりません

私たちは、これからも患者さん一人ひとりに寄り添い、安心・安全で質の高い医療を提供してまいります。今後とも温かいご支援・ご理解をよろしくお願いいたします。



【内科】

神尾 知宏（医長）

◆消化器内科

日本内科学会・日本専門医機構認定内科専門医

日本消化器内視鏡学会認定専門医

日本消化器病学会認定消化器病専門医

石川 順一（主任）

◆消化器内科

日本内科学会・日本専門医機構認定内科専門医

大内 智貴 平山 真妃

◆消化器内科

【心臓血管外科】

横田 豊（部長）

◆心臓血管外科一般

日本外科学会認定専門医

下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術実施医

【循環器内科】

石部 健太

【整形外科】

望月 雄介（部長）

◆外傷全般

日本整形外科学会・日本専門医機構認定整形外科専門医

市場 嶺二郎（主任） 北村 優都

【脳神経外科】

梅田 朔

【形成外科】

木下 ひな

【産婦人科】

高谷 優

【小児科】

小林 裕貴子（医長）

◆小児一般

日本小児科学会・日本専門医機構認定小児科専門医

日本小児科学会認定出生前コンサルト小児科医

【放射線科】

櫻井 淳暢

◆放射線診断

日本医学放射線学会・日本専門医機構認定放射線専門医

【泌尿器科】

岩田 健宏（部長）

◆泌尿器科悪性腫瘍

日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医

泌尿器腹腔鏡技術認定医

泌尿器ロボット支援手術 プロクター認定医

Space0AR 認定医

【麻酔科】 常森 皓太

【救急集中治療科】

赤澤 英将（主任） 和田 帆香（主任）

中山 裕太 福留 将真



☆研修医です
どうぞよろしくお願いいたします☆



私たち津山慈風会は、
地域の皆さんにやさしく寄り添います

一般財団法人津山慈風会

津山中央病院

〒708-0841 津山市川崎1756
TEL.0868-21-8111（代表）FAX.0868-21-8200
<https://tch.or.jp/>



津山中央病院
ホームページ



津山中央病院
YouTube
チャンネル



津山中央病院
Instagram



津山中央病院
Facebook